

安全に使用するための注意事項

⚠ 警告

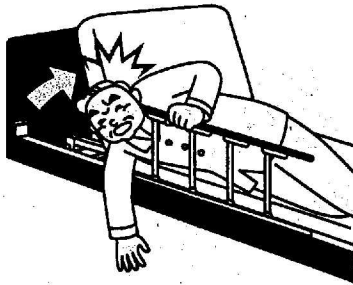
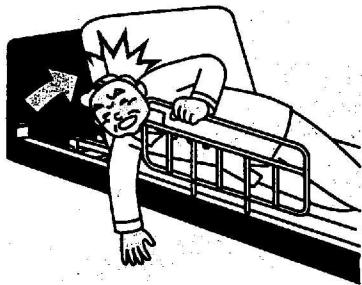
サイドレール

折りたたみサイドレール

手すり(介助バー)

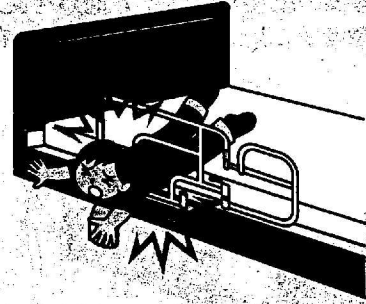
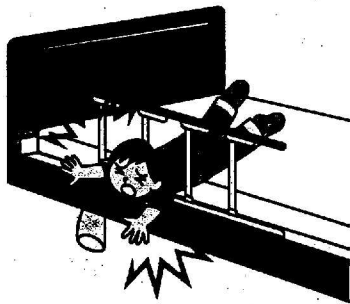
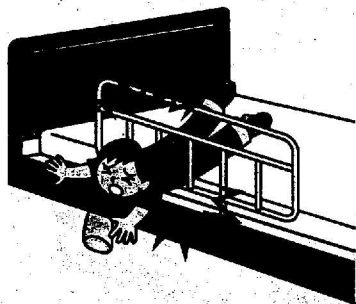
ベッドの片側での使用に注意してください。

- ベッド柵類をベッドの片側にのみ差した場合、背上げをしたマットレスとベッド柵がVの字になる場合があります。このすき間に身体がはさまれる可能性がありますのでご注意ください。特に体幹を保持できない患者様にはご注意ください。



乳幼児には使用しないでください。

- ベッド柵類の格子のすき間から転落する恐れがあります。
- 乳幼児には必ず乳幼児専用のベッドをお使いください。

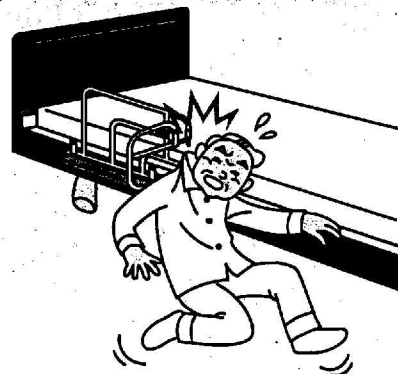
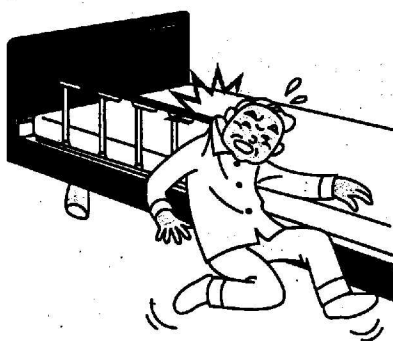
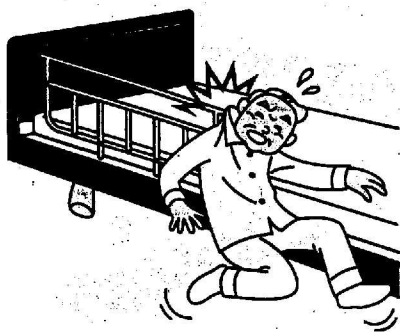


12歳以下のお子様や操作が理解できない方には操作させないでください。

- 12歳以下のお子様や操作が理解できない方(認知症の方など)には操作させないでください。誤操作によりけがをする恐れがあります。

ベッドからの乗降り時には特に注意してください。

- ベッドからの乗降り時には足場を確保し、ゆっくりと確実に行動してください。衣服によっては、転倒・転落した際にサイドレールに引っかかったり重大事故となる恐れがあります。



安全に使用するための注意事項

⚠ 注意

サイドレール

折りたたみサイドレール

手すり(介助バー)

お客様による修理・改造は絶対にしないでください。

- お客様による修理・改造は絶対にしないでください。思わぬ事故の原因となります。修理は必ず各メーカーにご用命ください。

他メーカー同士は絶対に組み合わせないでください。

- ベッド柵類を取り付けるベッド本体は必ず同一メーカーのものをお使いください。また同一メーカーのものであっても適合するかどうかを各メーカーにお問い合わせください。

ベッド本体やベッド柵類は定期的に点検してください。

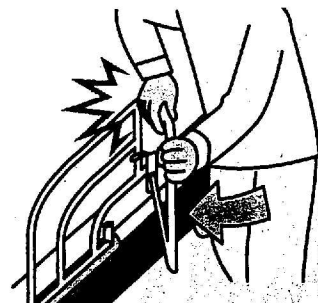
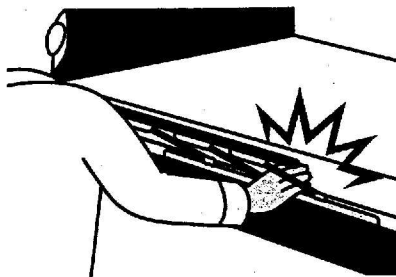
- 思わぬけがをしないように、製品に異常(手すり本体がぐらついたり、ストッパーの固定が出来ないなど)がないか定期的に点検してください。

座位が保てない方の使用は注意してください。

- 背上げをした状態で座位を保持することが困難な方が柵に倒れ込むことにより頸部圧迫による重大事故の原因となる場合があります。

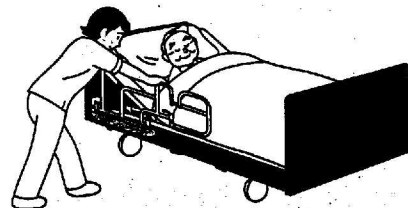
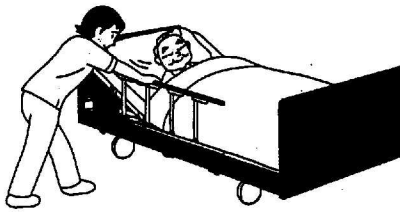
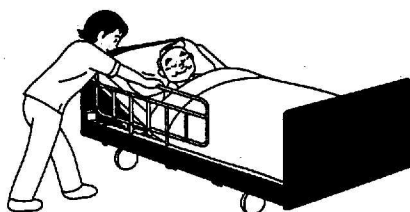
サイドレールを折りたたむ場合、手指の挟まれに注意してください。

- 格子のすき間により、手指が挟まれる恐れがあります。



サイドレールを持ってベッドを動かさないでください。

- サイドレールに過大な力が掛かり故障の原因となります。



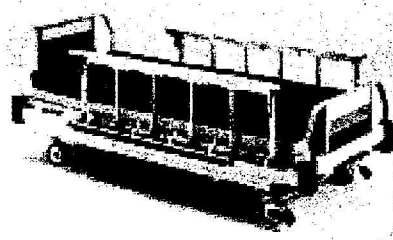
挟まれ予防の為に

使われる方の症状に応じて、すき間をクッション材や毛布で埋めるなど事故を防止するための工夫をお願いします。

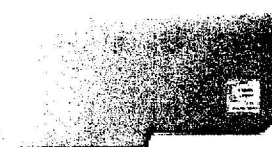
挟まれ予防品のご紹介

当協議会加盟各社では、挟まれ予防のためにすき間を少なくした製品や各種オプション(別売り)を用意しております。下記掲載製品以外にサイドレールのすき間を埋める為の無償配布品も準備しておりますので、詳しくは各社のカタログをご覧ください、各社にお問い合わせください。

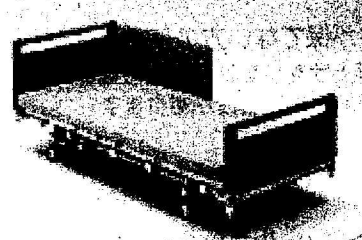
▼ 折りたたみ柵カバー



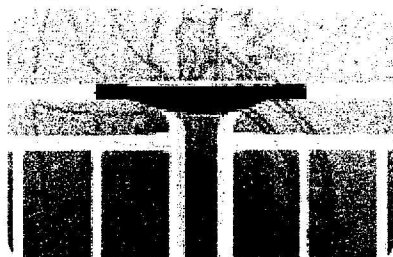
▼ サイドレールカバー



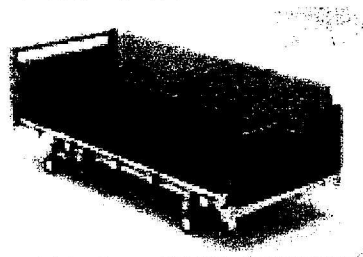
▼ サイドレールカバー



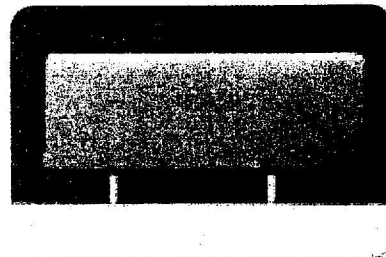
▼ スペース



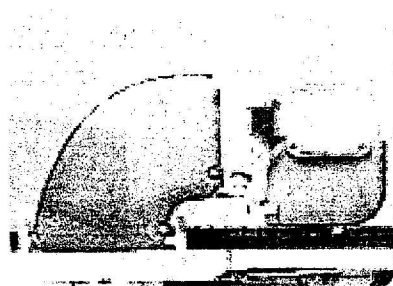
▼ サイドレールカバー



▼ サイドレールカバー



▼ 介助バーカバー



▼ サイドレールカバー

